

## 議事要旨(1) IASB公開草案「開示に関する取組み (IAS第1号の修正案)」へのコメント対応

関口常勤委員より、説明資料[審議事項(1)-2]に基づき、IASB から公表された IAS 第 1 号「財務諸表の表示」の修正に関する公開草案 (以下「本公開草案」という。) に対するコメントレター (案) について概要の説明がなされた。説明内容に対する委員からの主な意見及び質問と、それに対する事務局からの主な回答は次のとおりである。

- ある委員より、コメントレター (案) について、過剰な情報が結果として効果的なコミュニケーションを阻害することになり得るという指摘を含め、概ね賛成であるという旨の意見が示された。
- ある委員より、コメントレター (案) について、本公開草案の第 31 項に対する記載の意図が誤解されないよう、書き振りについて工夫すべきという旨の発言がなされた。これに対して事務局からは、ご指摘を踏まえて検討したいという旨の回答がなされた。
- あるオブザーバーより、コメントレター (案) について、利用者サイドとしては注記の順番や重要な会計方針については、なるべく同じ順番で記載した方が良いと考えており、その点の記載を含め、提示されているコメント案を支持するという旨の発言がなされた。
- ある委員より、コメントレター (案) について基本的に賛成であるとの発言がなされた後、会計基準で要求されていない注記情報であっても利用者のニーズを考慮して企業が開示を検討する旨を要求する記述はプロジェクトの目的から不適切であり、コメントレター (案) で記載されているとおり、IASB に当該提案を取り下げることを求めるべきという旨の意見が示された。

以 上